

貸借対照表

平成30年 3月31日 現在

西武造園株式会社

(単位 : 千円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	4,775,034	流動負債	2,457,865
現金預金	462,199	工事未払金	948,467
受取手形	567,385	未払金	698,904
完成工事未収入金	2,088,234	未払法人税等	156,044
未収入金	566,002	未払消費税	62,092
未成工事支出金	56,125	未払費用	15,725
貯蔵品	29,804	未成工事受入金	272,224
短期貸付金	810,000	前受金	7,914
前払費用	28,054	預り金	296,492
繰延税金資産	15,660		
その他流動資産	151,567		
固定資産	1,766,231	固定負債	608,409
有形固定資産	1,325,249	退職給付引当金	543,699
建物	80,291	役員退職慰労引当金	64,710
構築物	1,713		
車両運搬具	708		
工具器具備品	70,903		
土地	1,171,632	負債合計	3,066,275
		(純資産の部)	
無形固定資産	83,750	資本金	360,000
電話加入権	12,766		
その他無形固定資産	70,984	利益剰余金	3,114,991
		利益準備金	77,476
投資その他の資産	357,231	別途積立金	807,450
関係会社株式	65,000	繰越利益剰余金	2,230,065
投資有価証券	21,500		
繰延税金資産	186,173	純資産合計	3,474,991
その他	84,558		
資産合計	6,541,266	負債・純資産合計	6,541,266

個別注記表

西武造園株式会社

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1)有価証券の評価方法及び評価基準

関係会社株式	移動平均法による原価法
その他有価証券	
時価のないもの	移動平均法による原価法

(2)棚卸資産の評価方法及び評価基準

未成工事支出金	個別法に基づく原価法
---------	------------

(3)固定資産の減価償却方法

有形固定資産	定率法 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物付属設備を除く)及び平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備並びに構築物については、定額法を採用しております。
--------	---

無形固定資産	定額法を採用しております。なお、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。
--------	--

(4)引当金の計上方法

貸倒引当金	売上債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
-------	--

退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。
---------	---

役員退職慰労引当金	役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。
-----------	--

(5)収益及び費用の計上基準 当事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる場合については工事進行基準を適用し、その他の場合については工事完成基準を適用しております。なお、工事進行基準を適用する場合の当事業年度末における進捗度の見積りは、原価比例法を用いております。

(6)消費税の会計処理 税抜方式によっております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1)発行済株式の種類及び総数に関する事項

事業年度末日における発行済株式の数 普通株式 7,200,000株

(2)配当支払額

決 議	株式の種類	配当金の総額	一株当たり配当額	基 準 日	効 力 発 生 日
平成29年6月13日 定時株主総会	普通	149,760千円	20円80銭	平成29年3月31日	平成29年6月14日

基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの次のとおり、付議を予定しております。

決 議	株式の種類	配当金の総額	一株当たり配当額	基 準 日	効 力 発 生 日
平成30年6月12日 定時株主総会	普通	155,520千円	21円60銭	平成30年3月31日	平成30年6月13日